

市 民 公 開 講 座

脳卒中 最前線

大切な人が倒れないために、倒れたときに

2013年
11月24日

会 場

横浜市旭区民文化センター
サンハート

横浜市旭区二俣川1-3 二俣川ライフ 5F

講 演
開 場
定 員
お 問 い 合 せ

午後1時30分～午後4時20分

午後1時

300名(先着順)

045-366-1111

(聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 地域医療連携係)

プログラム

■ 第1部 脳卒中の疫学・診断・治療の最前線 司会：ばんどうクリニック 院長 板東 邦秋 先生

演題1 『脳卒中地域連携について』
ばんどうクリニック 院長 板東 邦秋 先生

演題2 『脳卒中外科治療の最前線 急性期脳梗塞の血管内治療』
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経外科 准教授 部長 榊原 陽太郎 先生
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経外科 医長 和久井 大輔 先生

演題3 『歩いてくる脳卒中』
子安脳神経外科クリニック 院長 子安 英樹 先生

■ 第2部 脳卒中リハビリテーション 司会：西横浜国際総合病院(泉の森クリニック) 脳神経外科 三瓶 建二 先生

演題4 『脳卒中になったときに ～回復期リハビリテーション病棟とは～』
西横浜国際総合病院(泉の森クリニック) 脳神経外科 三瓶 建二 先生

演題5 『脳卒中片麻痺への新しい治療法 -促進反復療法(川平法)の紹介-』
新戸塚病院 作業療法士 大郷 和成 さん

演題6 『在宅で行う生活期リハビリテーションの実際』
新緑脳神経外科 訪問リハビリテーション課 作業療法士 西山 嘉弘 さん

質疑応答

司会：西横浜国際総合病院(泉の森クリニック) 脳神経外科 三瓶 建二 先生

■ 閉会挨拶 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 脳神経外科 准教授 部長 榊原 陽太郎 先生

入場無料

事前申込不要

もしかして脳卒中？
「顔・腕・言葉」ですぐ受診



腕
両手をあげると片方の腕が下がる

言葉
「太郎が花子にりんごをあげた」
とうまく言えない



※消防法により立ち見での聴講は禁止されています。ご了承下さい。